



## 尊厳ある 生き方を目指して

新年明けましておめでとうござい  
ます。皆様方には輝かしい新春をお  
迎えのことと心よりお喜び申し上げ  
ます。  
平素は神戸市老人クラブ連合会の  
諸事業推進に対し、格別のご理解と  
ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。



## 新年に寄せて

新しい年を迎えるにあたり謹んでご  
挨拶を申し上げます。  
2023年は、新型コロナウイルス  
が感染症法上の2類から5類へ変更さ  
れ、日常生活へ復帰する目途が立ちま  
した。この危機を乗り越えられたのは、  
医療従事者のみなさんの献身的なご  
力をはじめ、多くの方々に協力いた  
だいたおかげです。心より感謝申し上  
げます。



## 兵庫の新たな ステージへ

新年あけましておめでとうござい  
ます。  
昨年は、新型コロナウイルス感染  
症が5類に移行し、社会経済活動が  
正常化しました。その一方で、物価  
高騰や円安は依然として私たちの暮  
らしに影響を及ぼしています。  
こうしたなかでも、阪神タイガ  
ース、オリックス・バファローズ、ヴィッ  
セル神戸の活躍は、私達に感動を与  
え、地域に元気をもたらしてくれま  
した。

さて、21世紀は「高齢者の世紀」  
と言われるように我が国の高齢化は  
急激に進んでいます。2025年に  
は75歳以上の後期高齢者人口が2、  
180万人、65〜74歳の前期高齢者  
人口が1,497万人に達すると予測  
されています。超高齢化社会の入り  
口まで一か年となりました。  
このような状況を考えるとき、高  
齢者が互いに支え合い励まし合いな  
がら楽しみを共にし、長寿の喜びを  
実感できる人間関係の醸成が極めて  
大切となります。  
そのためには、地域社会の中で自  
己責任に基づく「自己力」を高め、  
地域社会の支え手・担い手として能

一方で、少子高齢化や東京一極集中  
などウイルス出現前からの課題は存在  
し続けており、人口減少時代における  
政策展開が求められます。  
神戸市では、人口減少幅を抑制す  
る取り組みとして、若年世代にとつて  
魅力的なまちであり続けるよう、切れ  
目ない子育て支援をはじめ、スタート  
アップ施策や企業誘致といった魅力的  
な産業創出、郊外拠点駅周辺のリノ  
ベーションなどによる暮らしの質の向  
上、都心三宮・ウオーターフロント再  
整備など非日常のわくわくするような  
都市空間形成といった施策を強力に推  
進しています。  
市民一人一人が幸せを実感できる、

選手達のはつらつとしたプレーの  
ように、令和6年の県政も、だれも  
が夢や希望を持って挑戦できる社会  
をめざし、「攻めの県政」を展開する  
一年にしたいと思えます。  
まずは、若者・Z世代への支援です。  
兵庫県立大学・大学院の無償化や  
奨学金返済支援の拡充など、結婚・  
出産のハードルにもなっている教育  
費の負担を軽減します。また、海外  
への留学等を支援し、国際視野を得  
る機会を広げます。保育・子育てサー  
ビスの充実、不妊治療支援や若い世  
代に向けた住宅支援の充実など、兵  
庫で子どもを生み、育てたいという  
希望を叶える環境づくりも進めます。  
高齢者や障害のある方たちが安全  
安心に暮らせる「共生社会」を実現し

力を生かし、老人としての役割を果  
たしていく「尊厳ある生き方」が求  
められます。  
私たち老人クラブは超高齢化社会  
の主人公です。老人会が目指す「健康・  
友愛・奉仕」を基に、会員一人一人が、  
健康に留意し、地域の中心となって、  
支え合う仲間と、若い世代を巻き込  
んで、生きがいある環境づくりを、  
積極的に進めていく役割が重要です。  
私たちの役割を考えたととき、組織  
の基盤強化が重要な課題となります。  
毎年「会員増強運動」を第一に取り  
組んでいます。残念ながら、年々  
クラブ数や会員数の減少が続いてい  
ます。その中でも、今年度特に、様々

温かみのあるゆったりとしたまちづく  
りに取り組み、「海と山が育むグロー  
バル貢献都市」の実現に向け、果敢に  
挑戦していきます。  
本年5月17日には、東アジアで初め  
てとなる世界パラ陸上競技選手権大会  
が神戸で開催されます。障がいや多様  
性に対する理解が深まり、共生社会を  
つくっていくきっかけとなる大会にす  
るため、取り組みを進めていきます。  
市民のみなさんにも、ボランティアや  
大会広報など広くご協力いただき、共  
に大会を盛り上げていただくよう願  
います。  
また、2025年には大阪・関西国  
際万博の開催や神戸空港の国際チャ

特殊詐欺被害が過去最悪のペース  
で増加するなか、被害者の8割を占  
める高齢者を被害から守るため、全  
国一の規模で集中的に対策を強化し  
ます。自転車ヘルメットの購入支援  
を行い、自転車死亡事故の減少につ  
なげます。また、年齢や障害の有無  
に関わらず安心して旅行ができるユ  
ニバーサルツーリズムや、パラス  
ポーツの普及に取り組みます。団塊  
世代のすべてが後期高齢者となる  
2025年を見据え、健康づくりや  
地域医療構想の推進にも注力します。  
地域のポテンシャルを活かし、兵  
庫の持続的発展につなげます。  
人と環境にやさしい農業、革新に  
挑む地場産業、地域に根付く芸術文  
化など、兵庫各地の人々の営みには、  
世界が持続可能な発展を遂げるため

な広報やPRに努め、成果を上げて  
いるクラブもあります。「会員増強」  
は、正に組織力強化のための永遠の  
課題と言えます。  
終わりに、皆様方の一層のご  
協力とご支援をお願い申し上げます。  
ともに、会員各位のご健康とご多幸  
を心より祈念申し上げ新年のご挨拶  
いたします。



ター便運用が始まります。観光・ビジ  
ネス需要の創出を推進し、市内経済に  
波及させながら、国際都市神戸とし  
ての価値を一層高めていく取り組みを推  
進していきます。  
現在神戸市では、市が目指すまちの  
将来像や方向を描く新たな総合基本計  
画の策定を進めています。是非みなさ  
んからも神戸の未来についてご意見を  
いただき、神戸市政に対し、ご理解と  
ご協力を賜りますようお願い申し上げ  
ます。  
末筆ではありますが、本年がKOB  
Eシニアクラブのみなさんにとって、  
すばらしい一年となりますことをお祈  
りいたします。

の多くのヒントがあります。大阪・  
関西万博を機に、こうした現場に国  
内外の人々を誘う「ひょうごファイ  
ールドパビリオン」の取組を加速しま  
す。また、脱炭素社会実現の鍵とな  
る水素エネルギーの活用や、有機農  
業の拡大に向けた担い手育成など、  
持続的な成長を支える取組を先導し  
ます。  
県政推進にあたり、現場主義の徹  
底と対話重視の姿勢に変わりはあり  
ません。これまで以上に、現場に足  
を運び、地域の皆様との対話から出  
てくる課題やニーズを積極的に施策  
に反映していきます。  
兵庫の新たなステージに向け、果  
敢に取り組みまいりますので、皆  
様のご理解とご協力をよろしくお願  
いたします。



## 老人福祉法制定60周年記念 第52回全国老人クラブ大会

11月8日(水)・9日(木)、秋田県秋田市のあきた芸術劇場ミルハスにて第52回全国老人クラブ大会が開催されました。

神戸市老人クラブ連合会からは、近藤豊宣理事長をはじめ11名が参加しました。神戸市からは、右の通り1名、1団体が表彰されました。

【全国老人クラブ連合会会長表彰】  
(順不同、敬称略)

育成功労者表彰  
名田 章仁 (理事)

優良老人クラブ表彰  
道親会 (会長 松木 伸年)



式典の様子